

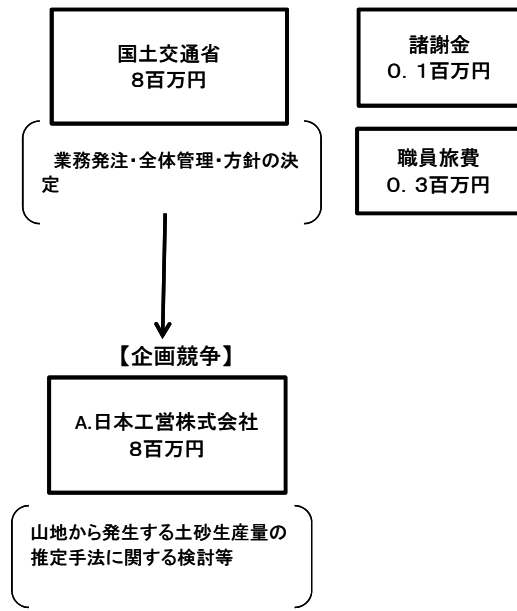
平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	総合的な土砂管理における新たな解析手法等に関する検討経費		担当部局庁	水管理・国土保全局砂防部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H23/H24		担当課室	保全課		課長 渡 正昭	
会計区分	一般会計		施策名	12 水害・土砂災害の防止・減災を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	国土形成計画、社会資本整備重点計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	山地から河川、海岸に至る土砂の流れを把握し、そのつながりを健全に回復させることを目的としている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業では、土砂の流れの変化に起因した問題を抱える流砂系において、土砂生産量の推定手法を検討するとともに、土砂の流れを改善する対策を行うことによる効果を整理し、より効果的な土砂管理とその対策の効果を具体的に示しながら問題解決に取り組むことができるようにするものである。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	9	7	-
	執行額	-	-	8	-	-	
	執行率(%)	-	-	88.9%	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	山地から河川、海岸に至る土砂の流れを把握する手法等を検討するものであり、成果目標及び成果実績(アウトカム)を定めて実施するという性質のものではない		成果実績	-	-	-	-
			達成度	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	(H23)山地から発生する土砂生産量の推定手法に関する検討等		活動実績(当初見込み)	-	-	8 () (9) (7)	-
単位当たりコスト	15(百万円/一式)		算出根拠	土砂生産量の推定手法の検討及び土砂の流れを改善する対策を行うことによる効果の整理に係る費用			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.1	-				
	職員旅費	0.3	-				
	水環境対策調査費	6.5	-				
	計	6.9	-				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本業務は効率的な土砂管理の推進に資するという点で重要であり、国内の多くの個別事例を踏まえた検討が必要なことから、国が実施すべきものであると考える。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	企画競争方式によって支出先を選定することで競争性は確保されており、使途も必要なものに限定されていると考える。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	当該年度に行う予定であった検討を行っており、活動実績は見込みに見合ったものとする。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、土砂生産量の推定手法を検討するとともに、土砂の流れを改善する対策を行うことによる効果を整理するものである。H23は、山地から発生する土砂生産量の推定手法の適用性等について、これまでの事例を踏まえながら検討を行っており、限られた予算の中で効率的な検討に努めているところである。なお、H23業務は企画競争方式で発注を行っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	土砂生産量の推定手法の検討等が進み、一定の成果が見込まれることから、本事業は廃止する。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	新23-1010

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A. 日本工営株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	総合土砂管理調査手法等検討	8			
計		8	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本工営株式会社	山地から発生する土砂生産量の推定手法に関する検討等	8	2	99%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					